



## 園部共同作業所だより

園部共同作業所発行  
〒622 京都府船井郡園部町上木崎

32回 0771(62)3249

No.31

のに障るとな野れののがり図立てら体障法律者保改  
し心解活福 申しおま美 議園に  
細対害なし人に精國精流早らのと精れ系害へ福健正さ上よと動祉平しの健しし草会長  
かし者とて材閑神家神れ、れた社神る上者へ精祉及さてげりごに協素上こやたい木崎  
い、を今体がわ保試保、四るめ会障とにの以神にびれ、ま厚協格議はげとか。季の  
専よ持、系國る健驗健昨年よの參害共位福後保閑精た平すく力別会、またに皆節芽中川  
門りつ以化家専福が福今のう援加者に置祉、健す神へ成。おをのの本すおお様に生川  
家き方上さ資門祉行祉、月に助のの併づを精福る障精7 礼賜ご事社。喜過になえ圭  
にめ々にれ格的分わ士初日なが促自せけ法神祉法害神年 申り理業会 びごはりの一

まりの園さ業さ会とし 加々て でて健生機交うてを就こり活のり方んら作ごにに  
すおご部れ所ら生共一のはのは今あ、福か能換場お通労と、動にも々をれ業苦わ思  
。祈發作るとな活にを質も自、後る有祉さなの、瓦しのに単のち利そはた所難たい  
り展業こしるとよ岡向と立利にと数分れど場相いて場とにごに用しじ杉ををります  
申を所とて先経りら上よと用お思の野、をと談に、へど作努ち者てめ山支乗、す  
し衷のをご駆濟よれへり社者きい作に精充しや支集通ま業力の、職所えり多に  
上心益願活的生いまQ生会のまま業お神分て情えま所らすに授方何員長て越く永  
げよ々い躍作活社す〇活參方しす所い保にの報合つ~するよ産々よのさこえの年  
所テいいも事ク所あ入三そをいれ十力量ア摘人休紙て分日大の和とはをかヤ 由含ぶ皆 退エツチヤンの  
長くつ。か考情リのま所月んも皆一八ラをツみや憩箱くに、雪日知も少言ぶン。をめ。ん。所  
だてるん慮へ、皆りと、ならんを番才摘トでつ時折る作午のものかしうりや猿知、しなエ  
杉さもりとし本でん突決急彼つな誕のケン驚はて間り。業前日、奥く違。の1飛ら誰かはツ  
山いガけもて人もな然まに女てか生一もでく、いでが八所八で風か、うで伸、びなもし、チ  
俊。ンいし、の家もでっ施がいら会み得いほ職るも、ツに時ものら、彼よも間知エいそ本そ。ヤ  
夫 バ寮がで将庭ビ作た設こた宿でち意だと員。好橋や三日、女うそがツツ。の人をン  
ツへたは來のッ業。にの。手唄づで。のが茶一でのつ〇毎も雨はだれそたチ 理を呼

えちゃん

所テいいも事ク所あ入三そをいれ十力量ア摘人休紙て分日大の和とはをかヤ 由含ぶ皆 退エツチヤンの  
長くつ。か考情リのま所月んも皆一八ラをツみや憩箱くに、雪日知も少言ぶン。をめ。ん。所  
だてるん慮へ、皆りと、ならんを番才摘トでつ時折る作午のものかしうりや猿知、しなエ  
杉さもりとし本でん突決急彼つな誕のケン驚はて間り。業前日、奥く違。の1飛ら誰かはツ  
山いガけもて人もな然まに女てか生一もでく、いでが八所八で風か、うで伸、びなもし、チ  
俊。ンいし、の家もでっ施がいら会み得いほ職るも、ツに時ものら、彼よも間知エいそ本そ。ヤ  
夫 バ寮がで将庭ビ作た設こた宿でち意だと員。好橋や三日、女うそがツツ。の人をン  
ツへたは來のッ業。にの。手唄づで。のが茶一でのつ〇毎も雨はだれそたチ 理を呼

がすしなすけボレ雑ヨ包のなを株ま様所おかく作い輪きいき取お貸何し業ツ次つ夏き大は おう  
影か、人。のリッ誌ン用内りい式しの長りとな業た切るえ、益り支とた者ブかたよまき、長仕れ  
響らクで手簡袋ダなづに容また会てごのま、る所りりもど又はま給か。のしら下りしく当引事  
す微ツも先单に一どく使はしだ社、配友し頭ののしののも自滅しに通自み、次請いたし作く  
る少シでのな入にをりう製たくよY慮人たをで活て木で誰主少たつ所主とわへけく。わ業不  
ものヨキ不もれか、でク品。より〇にの。痛は氣い片もも製し。な者製なずと作つ去よ所況  
の重ンま器のるけシ、ツの作う仕Nよ浅今めながてをなが品て作げの品りかス業か年せにの  
でさです用でだ、ユ古シ樞業に事Eり草回ていなも磨くでとい業て工でまートはあのがも波



しりしたつだ所のとを益かや立のいれい居片まん守  
たがてこてきに不し担もげっちかるツる眠をすでり、  
。とおとい、ご況ま當安さて仕、時ダMり磨。手  
黒田トキエ うりをた便理のしし定まい事一は1さばい輪がみ  
ごま深だ宜解中ててしでまを日、をんかて切けん  
ざすくきをを当はい、作す黙中面からりいりてな  
い。感まはい作、る作業。々で白けシしるのお樂  
まあ謝しかた業こ私業収おともいてユてと木りし

申うま々すいちうんきらし様でにさな様こ験りたが初作お導他と経前谷にせ導同より 新入職員  
しかすあ。きとにてて過くがあ、せが々のをま拙、め業り員のし理はとてて員作りま  
上宣がる至たし縁い良ご作今る作てらな新生すい今て所まと施て、不申りいと業、し  
げし、からいてのたかす業日利業い自こたかがもまとでしし設、総動しましたし所こて  
鳥まく今とぬと努下だっこをは用所く分となし知のでなのたてのそ務産ましたてのの四  
谷すお後は点思力のけたとし一者のとをを職、識でにり勤。動作の事会すたく動作園月縁  
辰。願共思はいし力るとがな日の主同成学場まやは培ま務共い業後務社。、こ務業部一が拶  
生 いどい多まで持よ喜でが楽皆役時長びでた経あつは同て指は員で以鳥とさ指共日あ

## 園部共同作業所ニュース

室やん歳し亡一んばモモみの氣てと君とをおついで真ゲれ本にらと事しう憩山業  
とべがでたく月、れツツん好質い言も仲浮ばたてすんまさ先集思もたに時先をい  
休る組し。な二そてちちなきでまう信のべさ様部「白でしん生まつう。」間生しつ  
憩時みた享り十のいややかな機し顔じ良、んに屋。だ診たがはって終、とにかくても  
室計立。年に四彼たんんら松械た付らか松はなはこった。亡、たいわ今言集、いの  
にがて松六な日が松、「一本い。」きれつ本もり水れたらしく実ぼまり日わま次る様  
一作た本十りに今本とママさじ職をなたさう、ををそ肺ンなはくしかはれるのとにつ  
業しさ八まお年さ呼ツツんり人しいKん涙N打聞うがトら松達たな仕まよ休杉作



松不ふん

仕焼い大康れでり稼んだにた割来しん引園れ提本頃作人作し謀、時してこはん計すす  
事けつ阪のるもまい一は。のていダつ部で袋さ、業で業たや松差ま作行の遅で、つ  
着して扇た事彼しで人た出しいそ仕付越共いのん杉所ま所。「本のい業動時れい作た置  
を、真町めはにたいがの來かいれ事けし同た作は山がだで松とち事まをす計てて業だい  
着通つ上に多う。る頑で無し作ががとて作そ業先無園最本言やをすさるにい休室して  
替勤黒一歩くな生形張松い他業か入言か業う等人生か部古さうん仲。ぼと合る憩のこあり  
え着にルき、ら活につ本仕のでなつうら所でをとつ共参んのの間これ堂わわ為室はのり  
「と日へ、健さ面なてさ事人しりて新ハにすさ手松た同のはで陰はのて々せ、の進時ま

まあととがれ置一り動一帰精  
しり作も汗いで工援活小促神  
たが業なでよきア助性規進障  
。とがくよりまコい化模セ告  
うで、ご紙しんた事作ン者  
ごき安れ工た「だ業業タ社  
ざま心る製。がき」所、会  
いすしこ品こ設 よ活 復

こ福 しく同もし多展 日思のの所う入買出そすを間作業  
とを松 よれ作苦たくへ本い作では事れつ來しるは、ブ所  
に祈本 よう作業労様のとがま業した合てよ、弁ラか  
しりさかの所しに国向 変す所たどり時いスう弁ッら  
石ま 筆ん 田すをの 置御 哲 く冥

でて共ん労時 発のと今もぶいをで、参グ時

し有でてたしル三つじまがたき岡昨一  
かりすも。て明谷く下よし説でま崎日泊  
つま。お夜ほ山温りさうた明すと城三月旅  
たしかいのつ荘泉しいず。してへ月行  
でたラしおとにかまづなておも連一  
すのオか食しつらしにか下じ良れ六  
。でケつ事まきホたていなささかて日  
よ楽もたとしまテ。びっこいんつ頂に

て頂旅まけたもそ嬉見南もてしじい魚水く朝九時  
もき行しバで降しせ極樂見たよベや族  
日まもたスすらてかて観しまとうん海館  
がす毎け旅ねず二つ頂測かしこずギ亀で  
えの年れ行。に日たき船つたろにン又色に  
りで連どは少良間でまふた。は泳とは々名  
旅私れ一疲しかもすしじでとじきて可な古屋  
行とて泊れだつ雨。たをすてめまも愛お

こう仕クの工請日さ 編集後記  
の事ツご業けでれ、檜の花粉  
ごしながシ理k作す。し花粉  
ころりもヨ解k業。しん粉  
する。え作よ浅、かどに  
。今ほるりり草米しい惱  
日つよの、様田下每ま

寄付金  
瑞穂町社会福祉協議会様  
水井



一月十一日	田畠幸雄様	一詰め合わせ
一月二十二日	田畠幸雄様	ジユース
二月一日	袋石田正様	みかん
二月二日	一ド履き	コーヒー
二月六日	セント一箱	神藏寺様
二月二十四日	セット一箱	中川裕子様
三月九日	茶葉	和田雅典様
三月二十四日	茶葉	和田雅典様
三月三十一日	茶葉	和田雅典様

寄贈品  
十二月二十六日 中川裕子様  
一詰め合わせ